

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA



Address : Hisashi Shimada 〒659-0093 3-13, Sendo-cho, Ashiya, Hyogo, JAPAN
 Mail : freedomism@nifty.com Phone : 0797-38-4936
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 「世を照らす光となるう」
 Philip Mathai(インド) "Be the light of the world"
 アジア地域会長 「歳月 Y's をウイズ(賢者)にする」
 Oliver Wu(台湾) "Years bring wisdom"
 西日本区理事 「先頭に立ってウイズの光を輝かそう」
 成瀬 晃三 クラブで、地域で、国際社会で
 "Let Y'smen Light Shine before Others,
 in the club, in the community, in the world"
 六甲部部長 「柔軟な創造で愚直に積極的な」
 上野 恭男 ウイズライフを楽しもう
 "With the heart filled with creative evolution.
 Let us enjoy Y's life. Faithfully and constructively!"
 芦屋クラブ会長 「奉仕する共同体」
 島田 恒 'Serving Community with YMCA'

今月の聖句

「あなたがたも聞いているとおり、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。しかし、わたしは言う。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。」

マタイ5:43~44

10月第1例会プログラム

と き: 2012年10月17日(水) 19:00~21:00
 と ころ: ホテル竹園芦屋 3F

敬称略

- 司 会: 加輪上敏彦
 受 付: 羽太英樹・上野恭男
1. 開会点鐘
 2. クラブソング斉唱
 3. 聖書朗読
 4. ゲスト・ビジター紹介 加輪上敏彦
 5. 食前感謝 都筑省三
 6. 食事・歓談
 7. ゲストスピーチ 福岡憲助 芦屋市教育長
 「芦屋市の教育」
 8. 1) 第2例会議事録の承認 島田 恒会長
 2) 事業委員報告・その他 各委員 & メンバー
 9. YMCAニュース 藤田良祐 連絡主事
 10. ニコニコ献金報告 福原吉孝
 11. 誕生祝い 島田 恒会長
 五十嵐メン・田舎メン
 12. 閉会点鐘 島田 恒会長

会 長 島田 恒
 直前会長 都筑省三
 副 会 長 羽太英樹・堤 清
 書 記 桑野友子・福原吉孝
 会 計 羽太英樹
 監 事 田舎庸男
 連絡主事 藤田良祐
 六甲部 上野恭男(部長)・加輪上敏彦(事務局長)
 柏原佳子(書記)・桑野友子(会計)

10

Oct. 2012
 第 185 号

BF強調月間に寄せて



柏原佳子

今期ファンド事業主任岡野泰和ウイズ(国際議員)は「0クラブを無くす」ために部で一括して送付という画期的な提案をされました。以下は

六甲部ファンド主査濱崎進一(西宮クラブ)ウイズの今期の活動方針です。・BFファンド\$15:00(国際は\$5:00)については西日本区理事が決定・使いすみ切手回収についてはゼロクラブを目標とし、1月YYフォーラム時に一括で集めたい。部で収集し、8クラブからしてファンド主査からまとめて送付する。・クラブファンドとの違いを説明する必要あり
 ・BFデリゲートの参加者が過去2年間出ていない
 昔、切手は世界で比較的共通の価値があったことから古切手に目が向けられたのですが、現在は使用率が急激に減少しキロ単位での収集は難しくなっています。「無から有」「心は古切手で、出すのは現金で！」のキャッチフレーズを作り「0クラブを無くす」ために2期日本区各地を行脚し、3年目のアジアBF事業主任時には、カシハラがカシハララー、遂にMr・キャッシュハララーの偉名?を拝命した故柏原吉命ウイズです。形は変わってもこの「0クラブを無くす」という試みが受け継がれていることをウイズメンとして嬉しく思います。15年前、第1回西日本区のファンド事業主任として、私は芦屋クラブの設立総会、チャーター記念例会に出席をさせていただいたことを今、懐かしく思い出しております。

9月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率	BF切手 (累計)
メンバー	13名	出席者 13名	50gm (50gm)
ビジター	3名	メイクアップ 2名	
ゲスト	2名	合計 15名	
メネット	2名	在籍者 18名	ニコニコ (累計)
		(内広義会員 1名)	14,490円
合計	19名	出席率 88.2%	(58,960円)

9月第1例会報告

とき：2012年9月19日(水) 17:00～19:00

ところ：ホテル竹園芦屋 3F

出席者：五十嵐・上野・柏原・桑野・島田・都筑・堤・羽太・福原・藤川・堀江・渡辺(各メン/ウイメン)、五十嵐かほる・羽太光子(メネット)&藤田連絡主事

ピジター：鈴木誠也(神戸ポート)・齋藤勲(神戸ポート)・杉村肇(さんだ)

ゲスト：土井健司(ゲストスピーカー)・権甲植(島田会長友人)

何時もの通り、島田会長の点鐘で7時きっかり例会は始まりました。クラブソング斉唱に続いて今月の聖句朗読、羽太ワイズは毎月時機を得た聖句を選ばれ、クリスチャンもノンクリスチャンもその解説を楽しみにしていますが、今月はゲストスピーカー土井健司先生にその解説を委ねられました。

神戸クラブから転会の五十嵐政二メン・かほるメネットの歓迎式は上野六甲部部長の立会いの下で行なわれ、島田会長以下芦屋クラブ全員大きな拍手でお二人を迎えました。

食前感謝は五十嵐ワイズ、メンバーとして初仕事です。食事(今月のディナーはご馳走でした)・歓談の後、ゲストスピーチが始まりました。関西学院大学神学部土井健司教授によるスピーチは「キリスト教は戦争好きか」という一寸エキサイティングな演題、これはご自身の著作の題でもあるのですが、先生のお話しによれば、ご自身よりも出版社が好んでつけられたとか、確かに書棚に並んでいると一寸ドキッとしますよね。

先生は「人々にこの様な印象を持たれたのは十字軍の遠征



によるもので、確かに十字軍にはそのような一面があったにせよ、大部分のキリスト者は善意の平和愛好者である。日本のキリスト教には武力で宣教する様な事はなかった。」と学生に講義されるように真面目に話

されました。質疑応答では「スペインの南米征服でのキリスト教は？」等々、ピジターやメンバーからも活発な質問があり、時間があれば皆さんの考えもお聞きしたかったのですが、何せ定刻を守るのが伝統の芦屋クラブ、司会者の権限で次のプログラムへと移りました。第2例会議事録の承認に続いての事業委員報告では「10月のじゃがいもファンド」への協力依頼、今年は「インカのめざめ」にも力を入れて全メンバー購入と総数100箱を目標とし、これは後日の集計で殆どクリア出来ました。

YMCAニュース・ニコニコ献金報告・誕生日祝いとプログラムは進み、9時きっかり閉会点鐘で例会を終えました。今月は五十嵐メネット・羽太メネットが参加されました。特別の時だけでなく通常の例会にもメネットさんが参加される様になると将にワイズの例会らしくなりますね。

桑野友子

六甲部部会

好天に恵まれ、120名を超える参加者で、楽しい会でした。まず、各クラブのバナー入場あり、その後、プティ・タ・プティのポピュラーな名曲の美声に聞きほれました。1輪ずつの花を贈呈したのも、ちょっとおしゃれでしたね。



食事になりました。シャンパンで乾杯も素敵でした。飲み物飲み放題で、これも良かったと思いました。

そのあと、各クラブの歌合戦、どのクラブも趣向を凝らされ、なかなかのものでした。また審査員の方々も、リーズナブルな審査で、皆様納得されたように、見受けられました。

また、3名の名ギタリストの競演、飛び入りの独唱も個性豊かで、歌った方も、聴いた聴衆も、楽しまれた様子でした。4月に急逝された飯田メンの遺志を汲み、みんなで歌おうと、ポピュラーな歌曲集をつくり、中にかわいいイラスト入りで、配布したのは、大好評だったのではなかったかと思います。13時から19時半まで、大変長い会でしたが、楽しくてあっという間だったと感じた方が多かったのではないのでしょうか。

芦屋クラブ出席者は五十嵐・井上・上野・柏原・加輪上・桑野・島田・都筑・堤・羽太・福原・堀江・渡辺メン・ウイメンと藤田連絡主事、五十嵐・島田メネットと飯田ふみ子・黒住敬一郎・晶子様でした。 加輪上敏彦

六甲部メネットアワー

六甲部部会の式典に先立ち「メネットアワー」が多くのメネットが参加して開催された。

「東日本大震災 希望の光を未来へ」とタイトルされたYMCAの支援活動がDVDで披露された。被災された各地の状況を再認識するとともに、心と心の触れ合うYMCAならではの活動が感動を新たにしました。

次に、神戸YMCA 保育園の松田康之さんがパワーポイントを使って福島の子どものための余島キャンプについてレポートされ、東日本大震災支援ボランティアリーダーの方々も駆けつけてくださった。

報告を通し、YMCAがミッションに基軸をおいた独自の働きを再認識し、ワイズやメネットもその支援に加わることによる意義とよこびを感じさせるものとなった。

島田 恒会長

六甲部8クラブ歌の対抗戦

初めて出席させて頂いたワイズメンズクラブ六甲部会、その中で8クラブ歌の対抗戦の司会という大役を仰せつかりました。緊張する私に、上野六甲部長が「大丈夫。楽しくやれば良いんだよ。」と優しく声をかけてくださいました。そのお陰で、リラックスして対抗戦を始められました。

トランプを引いて順番を決めた後は、神戸クラブ「サライ」、西宮クラブ「君といつまでも」、神戸西クラブ「若者たち」、神戸ポートクラブ「小さい秋見つけた」、宝塚クラブ「見上げてごらん夜の星を」、さんだクラブ「アンパンマンのマーチ」、神戸学園都市クラブ「ふるさと」、芦屋クラブ「銀座の恋の物語」と、素晴らしい歌やダンスを次々に披露してくださいました。



各クラブのパフォーマンスを間近で見せていただき、「六甲部のワイズメンはなんと元気なのか」と驚かされました。舞台上に立っている方々だけでなく、席に座って見ている方々も笑顔が絶えない楽しい対抗戦となりました。優劣のつがたいパフォーマンスだったのですが、西日本区役員

の皆さんによる厳正な審査の結果、歌だけでなく素敵な衣装でフラダンスを披露してくださいました宝塚クラブが第1回六甲部8クラブ歌の対抗戦優勝となりました。



対抗戦に引き続いて行われた「みんなで歌おう」では大野勉メン、鶴丹谷剛メン、岡山恭典メンによるギター演奏に合わせて、大いに歌いました。最後には参加者全員で大きな輪を作り、手をつないで歌を歌いました。「歌(音)は空気が振動して伝わる。その空気の振動が人々に伝わり、その振動によって皆が共に心を震わせることができる。」という話しを聞いたことがあります。まさに「歌の対抗戦」や「みんなで歌おう」というプログラムを通して、六甲部会へ参加をした全ての方々の心が繋がり、共に心を震わせることができたのではないのでしょうか

藤田 良祐

DBC便り:エールをありがとうございました。

もりおかクラブ 井上修三さま

今期の六甲部部会の一つの大きな賭けでもありました。飯田様の「柏原さん、歌声喫茶ってあったでしょ！僕らの年代がなじんだ歌を唄いたいな！」いまでも彼の声が耳に残っています。誰一人、舞台上に立たなかった人がいない、楽しまなかった人はいない、このコンセプトは私の、どの集まり

に於いてもワイズが一番大切にしたい思いでもございます。何より喜んでいただけたのは、飯田様から託された歌詞の本の中から、上野部長が150曲の歌を選ばれ六甲部部会の歌詞集を作り上げられたことです。参加者の皆様にお土産として持って帰っていただけたのも喜びです。飯田様の夢ご希望を形に整え、わたくしたちキャビネットの飯田様への優しい想いをこの部会に注げたことで、いま、皆さまからのおほめの言葉も全て素直に嬉しく受け取らせていただいています。一番くたびれていた？時のエールをありがとうございました。

交流委員 柏原佳子

転入会しました。

8月にはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。スイスから孫娘が、フランスから娘一家がやってきて、それぞれ自分たちのスケジュールで動くのにつきあわねばならぬこともあり、勝手にしてしまいました。せっかく歓迎の用意をしていたのに。芦屋へ転会を希望したのは温かい雰囲気と同じ教会の方がおられて親しみがもてる(飯田君の顔が見られないのはたいへん残念ですが)のと神戸クラブへは通うのが大変になってきたからです。私のように卒業した学校が地元ではなく、しかも旧制で同窓会員も全員が後期高齢者となり、同窓会も自然消滅しました。同窓会はあるときは関心がなくてもなくなれば淋しい。でもY'sにはあるときから関心を持ち続けていきたい。五十嵐政二



五十嵐メン・メネット歓迎

神戸クラブの枢要メンバーであった五十嵐さんが、わが芦屋クラブに転会してくださった。芦屋翠ヶ丘町に住まわれるご夫妻は、神戸クラブ例会開催地のYMCA三宮会館がやや遠く感じられるようになり、クリスマス会やイベントでなじみのあった芦屋クラブへの転会を決意されたのであった。もとより、加輪上メンや筆者と同じ芦屋西教会の会員で古くからの交流があることも、当クラブに親しみをもっていたことによるかもしれない。あるいは飯田さんが抜けた芦屋クラブへの貢献を考えてくださったかもしれない。

五十嵐メンは東京大学卒業後武田薬品工業(株)に就職され、その後神戸女学院大学教授を務められた知性豊かな方である。かほるメネットの活動力は特筆もの、わがクラブメネットメンバーの活力拡大が期待される。同じ教会所属を契機に結ばれたご夫妻はまさしくグローバルライフ、子供たちが世界に散らばって活躍しておられることもあって、ヨーロッパ、アメリカ中心に、筆者が東京へ行くぐらいの感覚で出かけられる。住まいに近くなった芦屋クラブでの新しい息吹を期待して、心から歓迎です。

島田 恒会長

今月のゲストスピーカー



福岡憲助 芦屋市教育長 演題 「芦屋市の教育」
兵庫県立姫路東高等学校校長・兵庫県教育委員会阪
神教育事務所所長を経て、平成23年4月1日から、芦
屋市教育委員・教育長に就任。

六甲部の行事

六甲部ファンド研修会(神戸ホートクラブ例会)
とき: 10月11日(木) 19:00~21:15
ところ: 神戸グリーンヒルホテル
会費: 2,000円(食事代)

第2例会・議事録(抄)

場 所: 芦屋市民センター 206号室
日 時: 9月26日(水) 19:00~21:00
出席者: 島田、柏原、桑野、上野、羽太、福原、井上、
堀江(各メン・ウイメン) 藤田連絡主事

報告・協議・確認

2012-13 芦屋クラブ 第1例会
10月第1例会: 10月17日(水) 福岡芦屋市教育長
「芦屋市の教育」
11月第1例会: 11月21日(水) 藤川晃成メン
12月第1例会: 12月23日(日) クリスマス祝会
1月第1例会: 1月16日(水) ゲストスピーチ
関西学院同窓会芦屋支部長、細谷氏。

じゃがいもファンド
「十勝のじゃがいも」75箱、「インカのめざめ」24箱の注文。

15周年記念例会実行委員会報告

竹園使用可否の確定が遅れる可能性があります。

8月度会計報告 承認された。

チャリティーラン 11月3日(土・祝)しあわせの村
みどり作業所より3組が出場(堀江メンが応援ランナー)。
芦屋クラブのチヂミの準備物は10月第2例会にて確認。

その他

- ・中野雅弘メンの休会届、広義会員として処遇の検討。
- ・井上雅司メンの退会届、受理・了承。井上メンの挨拶。
- ・2013年1月例会より誕生お祝いとしてケーキを購入。
- ・古切手の収集は、六甲部8クラブ分を集約して送付。
- ・六甲部ホームページはYMCAトップページからのリンク可。

藤田良祐(連絡主事)

YMCAニュース

藤田良祐YMCA連絡主事

高等学院、10周年同窓会、開催

9月1日(土)に、神戸YMCA高等学院の10周年記念
同窓会が開催、82名の同窓生や教員などが集合。

関西YMCA合唱交歓会、開催

9月2日(日)に、奈良県生駒市にて、第62回関西地
区YMCA合唱交歓会が開催、神戸YMCA混声合唱
団くさぶえが参加。参加合唱団は大阪YMCA所属が2
つ、奈良YMCA所属が2つ、そして神戸YMCAと5団体
ですが、それぞれに特徴ある合唱を披露。

ワイズメンズクラブ六甲部会、開催

9月8日(土)に、神戸YMCAと協働するワイズメンズク
ラブ六甲部の部会が芦屋のホテル竹園で開催、六甲部メ
ンバーや他地域からのワイズメンが集合。皆で歌い継ぐ形
式の部会で、皆が楽しめる会となった。席上献金として
東日本、及び九州北部大雨災害への多くの募金が捧
げられ、神戸YMCAを通して被災地に送付。

幼稚園の運動会、開催

去る9月15日(土)に神戸YMCAちとせ幼稚園の運動
会が、また9月22日(土・祝)に西神戸YMCA幼稚園
の運動会が、近隣で開催、共に晴天に恵まれて、多くの
ご家族の参加も得て開催。

今後の予定

秋のバザー・カーニバル

各ブランチ・センターのバザーが下記のように行われます。

西宮YMCAカーニバル 10月21日(日)

三宮YMCA国際バザー 10月21日(日)

西神戸YMCA幼稚園バザー 10月27日(土)

学園都市YMCAわいわい祭り 10月28日(日)

第27回チャリティーゴルフ

27回目のチャリティーゴルフが会員活動委員会の実行委
員会で準備。秋の一日をゴルフで楽しみませんか?

日 程: 10月30日(火)

場 所: オリムピックゴルフ倶楽部(三木市細川町)

参加費: 20,000円(予定)

参加者: 上野・柏原・加輪上・島田・福原

第15回チャリティーラン

日 時: 11月 3日(土・祝)

場 所: しあわせの村(神戸市北区山田町)

編集後記:

今月は転入会があると思うと休会や退会のニュースもあり、
複雑な気持ちです……。これから涼しい秋がくると思います
ので、美味しいものやスポーツ、芸術などと大いにいるんな
楽しい時間を見つきたいものです。 堀江哲次